

インターンシップ経験者職員インタビュー！

所属：総務企画部経営企画課
柿崎 ほのか *Kakizaki Honoka*

平成30年8月 インターンシップ参加
経営企画課、横手の魅力営業課
令和2年4月 横手市採用
子育て支援課
令和6年4月 内閣府 地方創生推進事務局
令和8年4月 経営企画課

○インターンシップに参加したきっかけ

横手市役所への就職を考えていましたが、横手市で生まれ育っても知らないことが多く、市役所ではどんな仕事をしているのか、何に力を入れているのかなどを知りたいと思い参加しました。

○インターン先の部署と業務内容

横手市を活性化するための取り組みとして、経営企画課ではふるさと納税や街コン、横手の魅力営業課では「横手fun通信」について教えていただきました。増田のまんが美術館や大雄のホップ農場も見学しました。

○インターンシップをしてよかったことは？

市役所で働くイメージが具体的になり、自分の住んでいる地域以外のことを知るきっかけにもなりました。また、あのときお世話になった人たちと一緒に働いているというのも、嬉しいことのひとつです。

○現在の担当業務

地域の公共交通に関する事業を担当しています。人口減少や高齢化が進むなかで、市民の皆様が利用しやすく、事業者の皆様も継続していけるような公共交通を目指して、業務に取り組んでいます。

○インターンシップを検討している方へのメッセージ！

インターンシップに参加して、横手市で働く姿をイメージすることができました。市役所を志望している方はもちろん、秋田県内や横手市内での就職を考えている方、自分のやりたいことを決めかねている方にとっても、新しい発見につながる機会になるかもしれません。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております！

インターンシップ経験者職員インタビュー！

所属：商工観光部

観光おもてなし課

小河原 夏音 *Ogawara Natsune*

令和3年8月 インターンシップ参加
観光おもてなし課
横手の魅力営業課
食農推進課

令和5年4月 横手市採用
観光おもてなし課



○インターンシップに参加したきっかけ

就職先の候補として横手市役所を検討しており、実際に横手市役所ではどのような取り組みをしているのかを理解するために、職員のお話を聞いたり、雰囲気を感じてみたいと思い、参加させていただきました。

○インターン先の部署と業務内容

観光おもてなし課、横手の魅力営業課、食農推進課のインターンシップに参加しました。業務内容や横手市の観光についての説明を聞き、観光施設の視察や実際に行っている業務を体験させていただきました。

○インターンシップをしてよかったことは？

公務員はみんな真面目でお堅いイメージがありましたが、そのイメージを覆すかのように職員の皆さんが明るく優しく、職場の雰囲気がとても良くて、ここで働きたい！という思いが強くなりました。

○現在の担当業務

主に横手と秋田空港間を送迎サービスする「よこてWARP」やインバウンドに関する業務の担当をしています。よこてWARPの電話予約、問い合わせ対応や予約者の管理、インバウンド客の誘致に係る業務を中心に行っています。また、国内の方だけでなく、海外の方にも横手市に興味を持ってもらえるよう、横手市の魅力をPRしています。「横手に行ってみたい」「横手に行ったことあるけどまた行きたい」と言っていただくことが多く、やりがいを感じます。

インターンシップを検討している方へのメッセージ！

市役所の仕事に興味がある方はもちろん、将来の進路に悩んでいる方はぜひ横手市役所のインターンシップに参加してみてください！

市役所の仕事を実際に体験しながら、職場の雰囲気や公務員として働く人の想いに触れることができ、将来の進路を考えるヒントにもなる貴重な機会です。皆さんの参加をお待ちしております！

インターンシップ経験者職員インタビュー！

所属

健康福祉部まると福祉課

平良 彩那 *Taira Ayana*

令和3年8月 インターンシップ参加
地域づくり支援課

令和5年4月 横手市採用
財産経営課

令和8年4月 まると福祉課

○インターンシップに参加したきっかけ

元々地元で就職したいとの思いがあり、その候補として横手市役所がありました。市HPなどの情報だけでは、入庁後の働く自分の姿がイメージできなかったため、実際に働く職員の姿や地域住民との関わりなどを見てみたいと思い、参加しました。

○インターン先の部署と業務内容

地域づくり支援課を訪問しました。ふるさと納税に関すること（制度概要や応援人口との関係を深化させるための取組）や男女共同参画の取組、地区交流センター事業に関する説明を受けました。

○インターンシップをしてよかったことは？

ふるさと納税に関して、利用者がふるさと納税をして終わりという関係ではなく、横手市にふるさと納税をした方が今後も横手市を応援したい、関わりたいと思わせるにはどうすれば良いか真剣に向き合う職員の姿を目の当たりにし、どの職員も横手愛に溢れる職員ばかりだなと感じました。また、地区交流センター事業で訪問した金沢地区交流センターでは、地域住民が主体となって自分たちが暮らす地域を活性化するにはどうすれば良いか活動しており、横手愛溢れる市民がいつまでも安心して暮らせるように、横手愛溢れる職員とともに自身も市政に携わりたいと思うようになりました。

○現在の担当業務

福祉の総合窓口業務と建物解体工事を担当しています。福祉の総合窓口業務は総合窓口というだけあって、毎日様々な申請があり制度概要や目的、受付の処理手順など覚えることが多いですがマニュアルを作成するなどして、即戦力になれるよう日々奮闘しています。また、解体工事については関係課や業者とこまめに連絡を取りながら、双方に齟齬や錯誤が生じないように処理を進めています。

○インターンシップを検討している方へのメッセージ！

インターンシップは市HP上の情報だけでは知りえない、実際の職場の様子を体感できるため、入庁後の働く自分の姿というのをよりイメージしやすくなると思います。また、職員の様子だけではなく、部署によっては地域住民の声を聴くこともできるため、実際に暮らす地域住民の想いを職員がどのように市政に反映させようとしているのか知る貴重な機会にもなると思います。市役所の仕事に興味はあるが、働くイメージが持てないという方は、ぜひインターンシップを活用してみてください！

インターンシップ経験者職員インタビュー！

所属：市民生活部 生活環境課

長澤 優樹 *Nagasawa Yuki*

令和4年8月 インターンシップ参加
観光おもてなし課

令和6年4月 横手市採用
生活環境課



○インターンシップに参加したきっかけ

将来、公務員として働きたいという思いはありましたが、公務員という仕事に対して具体的なイメージができていなかったため、実際に業務を体験することで市役所の雰囲気を感じたいと考え、インターンシップに申し込みました。

○インターン先の部署と業務内容

観光おもてなし課のインターンシップに3日間参加し、業務内容の説明、イベント後の片付け作業、観光施設の見学などを行いました。また、実際に予定しているイベントの企画も行いました。

○インターンシップをしてよかったことは？

実際に市役所の業務に触れ、現場の雰囲気を感じることで外からでは得られないような情報をたくさん得ることが出来ました。この経験から、自分自身の公務員としての将来像を具体的にイメージすることができ、公務員になりたいという思いを改めて確認することができました。

○現在の担当業務

主にごみ処理に関する業務を担当しています。市指定ごみ袋の作製や販売に関すること、ごみ処理施設の運営についての業務が中心です。

ごみ処理は市民生活において欠かせないサービスであり、地域の生活環境を守るうえで非常に重要な業務です。ごみの分別の重要性やリサイクルについての出前講座を行うなど、環境にやさしいまちづくりのため、日々、啓発活動に取り組んでいます。

インターンシップを検討している方へのメッセージ！

私はインターンシップに参加して、公務員の仕事というものを具体的にイメージすることができました。ホームページや就職説明会だけでは、実際の業務についてイメージしづらい部分もあると思います。実際に市役所の業務に触れ、職員の方々の声を聞いてみることで市役所業務のやりがいや魅力について知るとともに、自分自身の社会人としての姿をイメージする良い機会になるはずです。

ぜひ、横手市役所のインターンシップに参加して「横手市の仕事」を体験してみてください！